

いちモニ 実施報告書

アンケート名称	読書と電子書籍に関するアンケートについて
担当部・課名	教育振興部 図書館課
アンケート概要（実施期間 令和8年2月24日～令和8年3月5日）	
市川市立図書館では、図書館運営の参考とするため、読書と電子書籍に関する市民意向調査を行いました。	
市政への反映状況等	
今回のアンケートは、有効回答数 3,542 名と多くの方からご回答をいただきました。 【1ヶ月の読書量について】 「1ヶ月に何冊くらい本を読んでいますか。（電子書籍を含め、雑誌や漫画は除く）」に関する設問については、「0冊」が38%、「1冊」が30%、「2冊」が14%、「5冊以上」が9%の順で、月に5冊以上読む方が約1割いる一方で、約4割の方が月に一度も本を読まないという結果でした。 本を読まない理由としては、半数以上の方から「時間がない」ことが挙げられ、生活の中で、読書をする時間を取りにくいことが窺えました。 【電子書籍を利用について】 「電子書籍を利用したいと思いますか」の質問について、「利用したい」が42%、「利用したくない」が25%、「わからない」が33%であり、4割の方は電子書籍に関心があると判明しました。 電子書籍を利用したい理由としては、手軽さや利便性を重要視した回答が多くを占めました。また、自由意見として衛生面を意識し感染症などを考えて電子書籍を借りたい、機能性を期待し文字の大きさを拡大できる機能を利用したいという意見もありました。 一方で、電子書籍を利用したくない理由として、多くの方から紙媒体で本との出会いを求めていることが挙げられました。また、機械に対して苦手意識を感じている方も一定数いることが判明しました。なお、複数の方から紙媒体と電子媒体を併用し、読書を楽しみたいという意見がありました。 今回のアンケート結果や様々なご意見につきましては、読書活動の推進を図るため、今後の施策に活用してまいります。ご協力ありがとうございました。	